令和8年度 群馬県主催

BLSOプロバイダーコース

in 前橋赤十字病院



令和8年 12月19日(土)・20日(日)

各日24名 / 受講料無料

BLSOとは

BLSO（Basic Life Support in Obstetrics）は、病院前産科救急（妊婦交通外傷、病院外での急な分娩、新生児蘇生など）の初期対処ができる能力を身につけたい医療者のための実践的なトレーニングプログラムです。

講義だけでなく、マネキンを使用した少人数グループのワークステーションを通じて、より実践的な知識と技術を学ぶことができます。

大規模災害時にも、産科を専門とする医療従事者以外が妊産婦・新生児の救急に遭遇することが想定されるため、病院前妊産婦救護を目的とした研修の重要性が高まっています。

認証について

実技試験と筆記試験に合格した場合、American Academy of Family Physicians（AAFP-米国家庭医学会）、ALSO-japan（Advanced Life Support in Obstetrics）が認定する3年間有効な認証を受けることができます。

コース概要

主催	群馬県
共催	前橋赤十字病院・NPO法人周生期医療支援機構
開催場所	前橋赤十字病院 研修センター 大会議室・講堂 他
日程	令和8年12月19日（土）・20日（日）
定員	各日24名
対象	群馬県内の救急救命士、救急隊員（救急科修了者）、救急医、産科医、看護師、助産師 等
受講料	無料（※テキスト代は含まない）
受講募集	県より各関係機関へ通知（公募はいたしません）

当コースは、群馬県の救急医療にかかわる救急隊員や医師・看護師・助産師を対象としたコースです。**県外公募はいたしません**のでご了承ください。教材の容量が大きいため、**必ずパソコンのメールアドレスで**お申し込みください（アドレスは参加者ご本人のものをお願いいたします）。

スケジュール・受講案内

BLSOプロバイダーコース（裏面）



事前学習の参考テキスト

「NCPRテキスト第5版」と「NCPR-Pコースのテキスト改訂2版」はどちらを参考にしても結構です。

1. 改訂2版 病院前新生児蘇生法テキスト
   （NCPR-Pコーステキスト／監修：細野茂春／発行：メディカ出版）
2. NCPR 新生児蘇生法テキスト 第5版（ガイドライン2025）
3. 病院前救護のための産科救急トレーニング
   - 妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法 -（監訳：新井隆成／発行：中外医学社）

群馬県BLSOプロバイダーコース スケジュール（参考）

※ 時間割については受講決定の際に詳細をお知らせいたします。
※ 研修会の終了時刻について、進捗により延長する場合がございます。
※ 感染症などの流行状況により中止となることもございます。

時間	内容
事前学習 （eラーニング）	1.『分娩介助』 2.『新生児蘇生』 3.『女性傷病者の評価』 4.『マタニティーケアの安全性』の講義を視聴し確認テストを行う。（1か月前から当日の2日前までに各自実施）
当日 8:30-8:45	受付
	オープニング・コースオリエンテーション
	分娩介助（肩甲難産、分娩第3期の管理を含む）実技練習
	新生児蘇生法（手技の確認、シナリオ演習）実技練習
	女性傷病者の評価（症例を想定した演習）
	ランチタイム
	試験準備（試験オリエンテーション）
	実技試験
	筆記試験
	救急車内分娩演習 など
16:45-17:00	クロージング

アクセス

前橋赤十字病院

〒371-0811 群馬県前橋市朝倉町389-1
TEL 027-265-3333（代表）

- 前橋駅から約4km
- 北関東自動車道・前橋南ICから約3.4km
- JR「前橋駅」から車で約13分
- JR「前橋大島駅」から車で約8分
- JR「高崎駅」から車で約25分
- 群馬バス、日本中央バス、群馬中央バス「日赤病院」下車

※ 休日のバス運行はありません。



アクセスMAP

お問い合わせ先

群馬県健康福祉部 医務課救急災害医療係　担当（舩戸）
電話：027-226-2534
E-mail：funato-keita@pref.gunma.lg.jp